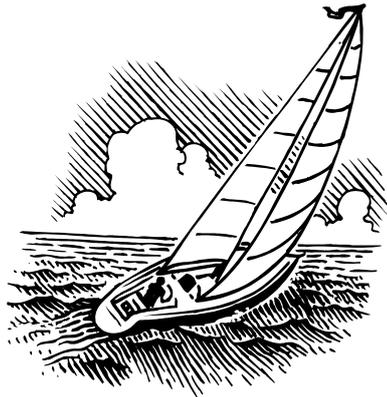




羅針盤 ^{みち}～進む路を示すもの～

みなさんが手にしたこのプリント「羅針盤」は、社会の荒波を乗り越えて行けるように、将来を照らす「羅針盤」になりたいという思いで名付けられました。

紙面に書かれた情報から、今の自分を見つめ直し、これから生きていくためのヒントとなるものを手に入れられると信じています。



新学年のスタートは！？

新学期、誰もが気持ちを新たに、「頑張るぞ！」という思いを胸に始まったこの1ヶ月だと思えますが、まずはひと月を振り返ってみましょう。

スタートダッシュはきれいましたか？

3年生は最終学年として、卒業後の進路目標を実現するために行動していく学年です。多様な可能性が君達の前にはあります。

あなたの選ぶ進路は、あなた自身が進む路にほかなりません。迷うときも当然あります。ですが、迷うことこそ後々の納得を生むものです。

「上手くいくだろうか」と、不安になることもあると思います。ですが、最後に自分のことを助けてくれるのは、「自分は頑張った。ここまでやってこれたじゃないか」という思いだけです。

2年生は「学校の顔」です。校外の方々と関わったり、部活動を引っ張ったりと、これまでとは違い、人としての責任感が問われます。

「新聞で見ましたよ。」とか、「ブログ見てますよ。」などの言葉をかけられて嬉しく思うことがあります。その記事の中心になっていくのが君達です。ぜひ、「いい顔」になって、進路実現へと繋げていきましょう。

1年生の皆さん、高校生としての初めてのひと月を過ぎて、何か新しい経験を得られましたか。ほんの少しでも得られていれば、いい形でスタートダッシュがきれたのかも知れません。

もちろん、新しい生活に慣れて、3年間の土台作りをすることも大切です。新しい経験を得られた気がしないという人も、自分のペースで学習面・生活面を充実させていってほしいと思います。

3年間の進路の旅を通して皆さんに一番伝えたいのは、「頑張ることは面白い」ということです。叶うかどうか分からないけれど、現実の世界に足を付けてこつこつと何かに取り組んだり、誰かのために行動してみたり、新しいことにチャレンジするというのは、いい人生をきている感じがします。ゲームやSNSも楽しいですが、本当はもっと「こっちの世界」の方が刺激に満ち溢れています。

そのことに気付けた先輩方は皆、自分が進みたい路を切り開けた。

さて、GWが来て、5月には学年最初の山場ともいえる中間考査がやってきます。皆さん全員が、この山をどんなルートで上るのか。楽しみにしています！

5月21日（水）

～23日（金）

中間考査



昨年度の進学結果

●昨年度の国公立大学の入試では、AO・推薦入試で12人の生徒が合格しました。個々人で小論文や面接に必死に取り組み、国公立大学の高い壁を乗り越えてくれました。

また、私立大学の入試でも、学力試験の結果によって学費が免除される「特待生」として進路希望を果たした生徒もいます。

進学先(延べ)	合格者数	進学者数	受験者数
国公立大学	17	17	23
私立大学	7	7	11
国公立短大	1	1	2
私立短大	8	8	8
医療系専門学校	18	17	18
その他専門学校	8	14	20
公共職業能力開発施設	8	5	8

※(詳細は、家庭訪問資料をご覧ください)

合格した生徒の特長は、**頑張ることを楽しんだ**人が多かったです(もちろん不安ですから、家では毎日半べそだった人もいたとか)。「結果に納得するために、やれる限りのことはしておこう!」という気持ちに、結果として合格がオマケで付いてきたという感じでした。

もうひとつ、見逃せない共通点があります。それは「**感謝の態度**」です。

納得して進路を決めていった生徒は、教えていただいている先生に対して、感謝の心が溢れていました。

「ありがとうございました」だけではなく、出された課題には真剣に取り組んだり、課題に対して少しプラスして勉強したりすることも、感謝の表し方のひとつです。そういったことが、上の合格者がしていた行動の共通点です。

もちろん、「上のことをすれば受かるんだ」と言うわけではありませんが、**受験は最終的にその人の「人間力」がにじみ出る**ものです。多くの先生方に協力していただきながら、担任の先生を信じて目標を定めていきましょう。

進路資料室を 活用しよう

進路指導部には、毎年膨大な資料が送られてきます。

将来の職業や学問につながるきっかけをつかむためのものとして利用してもらいたいと考えています。



クラスへの配布物以外は、進路室の向かいにある資料室に保管されています。進学用の過去の問題集(赤本など)や就職問題集、過去の求人票など、ぜひ活用してもらいたいものが置かれています。

昔から受験は自分の実力が重要視されてきましたが、今の世の中、実力に加えて「**受験は情報戦**」と呼ばれるものになってしまいました。

膨大な受験情報から必要なカテゴリーを収集し、人に先(さき)んじて有益な情報を得て、その真偽を見抜き、いち早く動き出した者が圧倒的優位に立つ。

…これが「情報戦」という言葉の意味合いです。

ですから、1・2年生も遠慮せずに、友達でも誘って、情報収集に来てくださいね!ネット環境も完備しています。

!おしらせ!

GW中の課題を各教科の先生方から出していただきました。今日配られた一覧表で確認してください。

宅習メモ「じぶん」を使って、自分の勉強時間を自分でコントロールしてみたいという普通科の人は、プリントを教室の前に置いておきましたので、**「6枚」**持ち帰って使ってください。A E科の人で使ってみたい人は、進路室の神園の所に今日来てください。

6枚しっかり使いきれた人は、中間考査が終わったあと、きっと「未来のじぶん」から、「よく頑張ったな!」と感謝されるでしょう。